

2. 麦類・大豆

(1) 麦類(殺菌・殺虫剤)

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	作物名	毒性	魚毒性
アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン水和剤	株腐病 紅色雪腐病	原液	は種前	1回	塗沫処理 種子吹き付け処理	小麦	普	I
キゲンR-2フロアブル	チラム水和剤	なまぐさ黒穂病 紅色雪腐病 斑葉病 網斑病	乾燥種子1kg 当り原液20mL	は種前	1回	塗沫処理	小麦 大麦	普	II
シートラック水和剤	金属銀水和剤	黒節病	20倍 乾燥種子重量 の0.5~1.0%	は種前	1回	10分間種子 浸漬 種子粉衣 (湿粉衣)	麦類	普	-
トリフィン水和剤	トリフルミゾール水和剤	なまぐさ黒穂病 斑葉病 網斑病 裸黒穂病	種子重量の 0.5%	は種前	1回	種子粉衣	麦類	普	I
ペンレットコート	チラム・ペンシル粉剤	なまぐさ黒穂病 斑葉病 裸黒穂病	乾燥種子重量 の0.5%	は種前	1回	種子粉衣	麦類	普	II
ペンレット水和剤20	チラム・ペンシル水和剤	なまぐさ黒穂病 雲形病 斑葉病 裸黒穂病	7.5倍(乾燥種 籾1kg当り希 釈液30mL) 乾燥種子重量 の0.5% 7.5倍(乾燥種 籾1kg当り希 釈液30mL) 乾燥種子重量 の0.5% 7.5倍(乾燥種 籾1kg当り希 釈液30mL) 乾燥種子重量 の0.5%	は種前	1回	種子吹き付 け処理(種 子消毒機使 用) 種子粉衣 種子吹き付 け処理(種 子消毒機使 用) 種子粉衣 種子吹き付 け処理(種 子消毒機使 用) 種子粉衣	麦類	普	II
オキシドール水和剤80	有機銅水和剤	紅色雪腐病 雪腐小粒菌核病	400倍	根雪前	2回以内 5回以内 2回以内 5回以内	散布	麦類(小麦 を除く) 小麦 麦類(小麦 を除く) 小麦	普	II
カガリン	炭酸水素カルシウム水溶剤	うどんこ病	500倍	収穫前日まで	-	散布	麦類	普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	作物名	毒性	魚毒性
キノト [®] -水和剤80	有機銅水和剤	雪腐病	400~800倍	根雪前	2回以内	散布	麦類(小麦を除く) 小麦	普	II
					5回以内				
ク [®] ラビ [®] ットホル [®]	銅水和剤	株腐病	400~800倍		-	散布	麦	普	I
シルバ [®] キア [®] フロア [®] ブル	テ [®] コ [®] ゾ [®] ール水和剤	うどんこ病	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布	大麦	普	I
				収穫7日前まで			小麦		
				収穫14日前まで			大麦		
				収穫7日前まで			小麦		
		赤かび病	1000~2000倍	根雪前	1回				
		赤さび病		2000倍	収穫14日前まで	2回以内	大麦		
雪腐小粒菌核病									
網斑病									
スミトツ [®] M粉剤	MEP・チオ [®] ファネート [®] メチル粉剤	ア [®] ラム [®] シ類	4kg/10a	収穫14日前まで	1回	散布	麦類(小麦を除く)	普	I
		うどんこ病							
		ヒメビ [®] ウカ							
		ム [®] ギ [®] ア [®] カ [®] マ [®] ハ [®] エ							
		赤かび病							
フル [®] ト [®] 乳剤25	ア [®] ロ [®] ビ [®] コ [®] ゾ [®] ール乳剤	うどんこ病	2000~3000倍	収穫21日前まで	1回	散布	大麦	普	I
				収穫3日前まで	3回以内		小麦		
		雲形病	1000倍	収穫21日前まで	1回	大麦			
		紅色雪腐病	750~1000倍	根雪前	2回以内	小麦			
		赤かび病	1000~2000倍	収穫21日前まで	1回	大麦			
		赤さび病	1000~3000倍	収穫21日前まで	3回以内	小麦			
				収穫3日前まで					
		雪腐小粒菌核病	750~1000倍	根雪前	2回以内				
網斑病	1000倍	収穫21日前まで	1回	大麦					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	作物名	毒性	魚毒性
トップジンM水和剤	チオファネートメチル水和剤	うどんこ病	1000~2000倍	収穫14日前まで	3回以内(出穂期以降は2回以内)	散布	小麦	普	I
				収穫30日前まで	3回以内(出穂期以降は1回以内)		麦類(小麦を除く)		
		赤かび病	1000~1500倍	収穫14日前まで	3回以内(出穂期以降は2回以内)		小麦		
				収穫30日前まで	3回以内(出穂期以降は1回以内)		麦類(小麦を除く)		
		雪腐病	1000~2500倍	根雪前	3回以内(出穂期以降は1回以内)		小麦		
					3回以内(出穂期以降は2回以内)				
トップジンM粉剤DL	チオファネートメチル粉剤	赤かび病	3~4kg/10a	収穫14日前まで	3回以内(出穂期以降は2回以内)	散布	小麦	普	I
			4kg/10a		3回以内(出穂期以降は1回以内)		麦類(小麦を除く)		
トリフミン水和剤	トリフルミゾール水和剤	うどんこ病	1000~2000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	麦類	普	I
		赤かび病							
トリフミン乳剤	トリフルミゾール乳剤	うどんこ病	1000倍	収穫3日前まで	3回以内	散布	小麦	普	I
		赤かび病							
バシタック水和剤75	メフロニル水和剤	さび病	1000~1500倍	収穫30日前まで	2回以内	散布	麦類	普	I
		雪腐小粒菌核病	750~1500倍						
ベルコート水和剤	イミノクダジナルベシル酸塩水和剤	赤かび病	1000~2000倍	収穫21日前まで	3回以内(出穂期以降は1回以内)	散布	小麦	普	I
ワークアップフロアブル	メコナゾール水和剤	うどんこ病	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	麦類	普	I
		赤かび病	2000~3000倍						
		赤さび病	2000倍						
		雪腐小粒菌核病 網斑病							
ワークアップ粉剤DL	メコナゾール粉剤	うどんこ病	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	麦類	普	I
		赤かび病							
		赤さび病							
		網斑病							
有機銅水和剤80	有機銅水和剤	雪腐病	400~800倍	根雪前	2回以内	散布	麦類	普	II

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	作物名	毒性	魚毒性
スミチオン乳剤	MEP乳剤	アゾラムシ類	1000倍	収穫7日前まで	1回	散布	小麦	普	I
							大麦		
		アヲトリ					小麦		
							大麦		
スミチオン粉剤2DL	MEP粉剤	アゾラムシ類	4kg/10a	収穫14日前まで	1回	散布	麦類	普	I
アミスター-20フロアブル	アゾキストロピン水和剤	うどんこ病	2000~3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布	小麦	普	I
		赤さび病							
スミトップ M粉剤	MEP・チオファネートメチル粉剤	アゾラムシ類	4kg/10a	収穫14日前まで	1回	散布	小麦	普	I
		うどんこ病							
		ヒメビクカ							
		ムギアカタマハエ							
		赤かび病							

(2) 大豆(殺菌・殺虫剤)

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
キゲン	チラム水和剤	タネハエ	乾燥種子重量の1%	は種前	1回	種子粉衣		普	II
		紫斑病							
キゲンR-2フロアブル	チラム水和剤	タネハエ	乾燥種子1kg当り原液20mL	は種前	1回	塗沫処理		普	II
		紫斑病							
		苗立枯病							
クルザ-FS30	チアマトキサム水和剤	アフラムシ類	乾燥種子1kg当り原液6mL	は種前	1回	塗沫処理		普	I
		タネハエ							
		ネキリムシ類							
		フタスジヒメハムシ							
クルザ-MAXX	チアマトキサム・フルジオキノール・メタキシルM水和剤	アフラムシ類	原液	は種前	1回	塗沫処理	乾燥種子1kg当り8mL	普	I
		タネハエ							
		ネキリムシ類							
		フタスジヒメハムシ							
		リゾクトニア根腐病							
		茎疫病							
		黒根腐病							
		紫斑病							
		白絹病							
		苗立枯病(ヒシウム菌)							
ヘルコート水和剤	イミノタジナルベシ酸塩水和剤	紫斑病	-	は種前	1回	種子粉衣	乾燥種子重量の0.5%	普	I
ベンレート水和剤20	チラム・ベノミル水和剤	紫斑病	乾燥種子重量の0.2~0.4%	は種前	1回	種子粉衣		普	II
ランマンフロアブル	シアゾファミド水和剤	茎疫病	原液	は種前	1回	種子塗沫	種子重量の2%	普	I
Zボルト-	銅水和剤	紫斑病	500倍	-	-	散布		普	I
		斑点細菌病							
		葉焼病							
Zボルト-粉剤DL	銅粉剤	茎疫病	3kg/10a	-	-	散布		普	I
		紫斑病							
アミスター20フロアブル	アゾキシトピン水和剤	べと病	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		紫斑病	2000~3000倍						
		腐敗粒	2000倍						
ゲッター水和剤	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤	紫斑病	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布		普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
トイボルト-DF	銅水和剤	斑点細菌病	500倍	-	-	散布		普	I
トップシム水和剤	チオファネートメチル水和剤	菌核病	700~1000倍	収穫14日前まで	4回以内	散布		普	I
		紫斑病	700~1500倍						
トップシム粉剤DL	チオファネートメチル粉剤	紫斑病	4kg/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布		普	I
パリタシ液剤5	パリタマイシン液剤	葉焼病	500倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
ファンタジスタフロアブル	ピリハシカルブ水和剤	紫斑病	1000~2000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
フェスティバルG水和剤	ジメモルフ・銅水和剤	べと病	600倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
		茎疫病							
		斑点細菌病							
		葉焼病							
ベルクトフロアブル	イミノクダジソールベシル酸塩水和剤	紫斑病	1000倍	収穫7日前まで	4回以内	散布		普	I
		腐敗粒							
ベルクト水和剤	イミノクダジソールベシル酸塩水和剤	紫斑病	1000倍	収穫7日前まで	4回以内	散布		普	I
ベシコセブ水和剤	マンゼブ水和剤	べと病	400倍	収穫45日前まで	3回以内	散布		普	I
ベシレート水和剤	ベシノミル水和剤	菌核病	1000~2000倍	収穫前日まで	4回以内	散布		普	I
		紫斑病							
ランマンフロアブル	シアジファミト水和剤	べと病	1000~2000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
		茎疫病							
リゾレックス水和剤	トルクロホスチル水和剤	白絹病	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	土壌灌注		普	I
リミルゴールMZ	マンゼブ・メタラキシルM水和剤	べと病	500倍	収穫45日前まで	3回以内	散布		普	I
		茎疫病							
MR.シヨーカー粉剤DL	シラロオフェン粉剤	カメムシ類	4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
アタロン乳剤	クロフルアスロン乳剤	オオタバコガ	4000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布		普	I
		ハスモンヨトウ	2000~4000倍						
アルパリン粉剤DL	ジノテフラン粉剤	カメムシ類	3kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		ダイズサヤマハエ							
		フタスジヒメハムシ							
エルサン乳剤	PAP乳剤	アブラムシ類	1000~2000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布		劇	I
		カメムシ類	1000倍						
		シロイモシマタラメイガ	1500~2000倍						
		ツメクサガ	1000倍						
		ハスモンヨトウ							
		マメシクイガ							
エルサン粉剤3DL	PAP粉剤	カメムシ類	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		シロイモシマタラメイガ							
		ハスモンヨトウ	4kg/10a						

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
グレース乳剤	フルキサマトミド乳剤	ウコンノメイガ	2000～3000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布		普	I
		オオタバコガ							
		ハスモンヨトウ							
		ハマクダリハエ類							
		フタスジヒメハムシ							
		マメシクイガ							
スターケルメイト液剤10	ジノテフラン液剤	カメムシ類	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		タビスサヤタバハエ							
		フタスジヒメハムシ							
スターケル液剤10	ジノテフラン液剤	カメムシ類	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		タビスサヤタバハエ							
		フタスジヒメハムシ							
スターケル粉剤DL	ジノテフラン粉剤	カメムシ類	3kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		タビスサヤタバハエ							
		フタスジヒメハムシ							
スミチオン乳剤	MEP乳剤	アブラムシ類	1000～2000倍	収穫21日前まで	4回以内	散布		普	I
		ウコンノメイガ	1000倍						
		カメムシ類							
		シロイモシマダラメイガ							
		タビスサヤタバハエ							
		マメシクイガ	1000～1500倍						
マメヒメサヤムシガ	1000倍								
スミチオン粉剤2	MEP粉剤	カメムシ類	4～6kg/10a	収穫21日前まで	4回以内	散布		普	I
		シロイモシマダラメイガ	3～4kg/10a						
		タビスサヤタバハエ	4～6kg/10a						
		マメシクイガ	3～4kg/10a						
スミチオン粉剤3DL	MEP粉剤	カメムシ類	4kg/10a	収穫21日前まで	4回以内	散布		普	I
ゼンタリ顆粒水和剤	BT水和剤	ハスモンヨトウ	1000倍	発生初期 但し、収穫 前日まで	-	散布		-	-
トホロン乳剤	イトフェンプロックス乳剤	アブラムシ類	1000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布		普	I
		ウコンノメイガ							
		カメムシ類							
		シロイモシマダラメイガ							
		タビスサヤタバハエ							
		ツメクサガ							
		ハスモンヨトウ							
		フタスジヒメハムシ							
		マメシクイガ							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
トホ [®] ン粉剤DL	エトフェンゾ [®] ロックス粉剤	ア [®] ラムシ類	4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布		普	I
		カメムシ類							
		シロイモシ [®] マ [®] ラメイカ [®]							
		タ [®] イス [®] サヤタバ [®] エ							
		ハスモンヨトウ							
		フタスジ [®] ヒメハムシ							
		マメシクイカ [®]							
ニツラン水和剤	ハキシチアゾ [®] クス水和剤	ハ [®] ニ類	2000~3000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
ネリエースK	イキサチオン粒剤	ネキリムシ類	3kg/10a	は種時~本葉2葉期	2回以内	土壌表面株元処理		普	I
ノーマルト乳剤	テフルバ [®] ンス [®] ロン乳剤	ハスモンヨトウ	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	散布		普	I
フェニックスフロアブル	フルバ [®] ンジ [®] アミド水和剤	ウコンノメイカ [®]	4000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
		ツメクサガ [®]							
		ネキリムシ類							
		ハスモンヨトウ	2000~4000倍						
ブレオフロアブル	ヒ [®] リタ [®] リル水和剤	オオタバ [®] コガ [®]	1000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		シロイモシ [®] ヨトウ	1000~2000倍						
		ハスモンヨトウ							
		マメシクイカ [®]							
ブレバ [®] ソソフロアブル5	クロラントラニリブ [®] ロール水和剤	ウコンノメイカ [®]	4000倍	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		オオタバ [®] コガ [®]							
		ハスモンヨトウ							
		マメシクイカ [®]							
フローバ [®] ックDF	BT水和剤	シロイモシ [®] ヨトウ	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布		-	-
ベ [®] ガ [®] サスフロアブル	フルバ [®] ンジ [®] アミド水和剤	ハスモンヨトウ	2000~4000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
ベ [®] ネビ [®] ア0D	シアントラニリブ [®] ロール水和剤	ア [®] ラムシ類	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
		ハスモンヨトウ	2000~4000倍						
		マメシクイカ [®]							
マトリックジ [®] ヨーカ [®] 粉剤DL	クロマフェニゾ [®] ト [®] ・シラフルオフェン粉剤	カメムシ類	4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布		普	I
		ハスモンヨトウ							
マトリックフロアブル	クロマフェニゾ [®] ト [®] 水和剤	ハスモンヨトウ	2000~3000倍	収穫前日まで	3回以内	散布		普	I
マソソ乳剤	マソソ乳剤	ア [®] ラムシ類	2000~3000倍	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
		コガ [®] ネムシ類							
		ハ [®] ニ類							
		マメシクイカ [®]	1000倍						
マソソ粉剤3	マソソ粉剤	ア [®] ラムシ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布		普	I
		シロイモシ [®] マ [®] ラメイカ [®]							
		ハ [®] ニ類							
		マメシクイカ [®]							
		マメヒメサヤムシ							

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普(普通物)とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	適用病害虫名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	備考	毒性	魚毒性
ロムダ [®] フロアブル	テブ [®] フェノジド [®] 水和剤	ハスモンヨトウ	2000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布		普	I
ロムダ [®] ン粉剤DL	テブ [®] フェノジド [®] 粉剤	ハスモンヨトウ	4kg/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布		普	I
スミチオン [®] ベルコート粉剤DL	MEP・イミノクタン [®] ソル [®] アル [®] シル酸塩粉剤	カメムシ類	3kg/10a	開花期～若莢期 但し収穫21日前まで	4回以内	散布		普	I
		マメシクイガ [®] 紫斑病							
トライトレホ [®] ン粉剤DL	イトフェン [®] ロック [®] ス・テブ [®] フロキン [®] 粉剤	カメムシ類	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布		普	I
		タ [®] イス [®] サヤマハ [®] エ							
		ハスモンヨトウ							
		フタスジ [®] ヒメハムシ							
		マメシクイガ [®] 紫斑病							
コナガ [®] コン	タ [®] イアモル [®] 剤	オオタバコガ [®]	露地:100～110m/10a(100mリール)	加害作物栽培の全期間		株上に沿い、作物上に支柱等を用いて固定		普	I
			露地:200本/10a(20cmチューブ)						
コナガ [®] コンプラス	アルミゲル [®] ア・タ [®] イアモル [®] 剤	オオタバコガ [®]	100～120本/10a(22g/100本製剤)	対象作物の栽培全期間		作物の生育に支障のない高さに支持棒を立て支持棒にディスプレイ [®] を巻き付け固定し圃場に配置する。		普	I
		ヨトウガ [®]							
コンフェザ [®] -V	アルミゲル [®] ア・ウバル [®] ア・タ [®] イアモル [®] ア・ビート [®] ア・ミル [®] ア・リトル [®] ア剤	オオタバコガ [®]	100～200本/10a(41g/100本製剤)	対象作物の栽培全期間		作物の生育に支障のない高さに支持棒を立て支持棒にディスプレイ [®] を巻き付け固定し圃場に配置する。		普	I
		ハスモンヨトウ							
		ヨトウガ [®]							
フェロデ [®] インSL	リトル [®] ア剤	ハスモンヨトウ雄成虫	2～4個/ha	成虫発生初期から発生終期まで		本剤をトラップ1台当り1個を取付けて配置する。取付けた薬剤は1.5～2ヶ月間隔で更新		普	I
ヨトウコン [®] -H	リトル [®] ア剤	ハスモンヨトウ	20～200m/10a(20cmチューブの場合100～1,000本)	成虫発生初期から終期まで		露地(作物上に支柱等を用いて固定する。)		普	I

(3) 除草剤

①麦類

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病害虫 雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壌	備考	毒 性	魚 毒 性	
MCPソーダ塩	MCPAナトリウム塩 液剤	麦類	一年生及 び多年生 広葉雑草	200～ 300g/10a	(秋播麦類)幼穂 形成期 但し収穫 45日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面 散布			普	I	
カタック細粒剤 F	ベンチイメタリン・リ ニロン粉粒剤	小麦 大麦	一年生雑 草	5～ 6kg/10a	は種直後(雑草発 生前)	1回	全面土壌散布	砂壤土 ～埴土		普	I	
カタック乳剤	ベンチイメタリン・リ ニロン乳剤	小麦 大麦	一年生雑 草	500～ 800mL/10 a	は種直後(雑草発 生前)	1回	全面土壌散布	砂壤土 ～埴土		普	I	
カルナクス	グリホサートイソプロ ピルアミン塩液剤	小麦	多年生休 科雑草	250～ 1000mL/1 0a	耕起前又はは種 前まで(雑草生育 期:草丈30cm以 下)	3回 以内	雑草茎葉散布			普	I	
		麦類(小 麦を除 く) 小麦	一年生雑 草	250～ 500mL/10 a	は種後出芽前 (雑草生育期)	1回						
		麦類(小 麦を除 く) 小麦			耕起7日前まで (雑草生育期)	1回						
		麦類(小 麦を除 く) 小麦			耕起前又はは種 前まで(雑草生育 期:草丈30cm以 下)	3回 以内						
		麦類(小 麦を除 く) 小麦			250mL/10 a	収穫7日前まで (雑草生育期)						
		小麦	多年生雑 草	500～ 1000mL/1 0a	耕起7日前まで (雑草生育期:草 丈30cm以下)	1回						
ガレスG	ジフルフェニカン・トリ フルリン粉粒剤	小麦(秋 播栽培)	畑地一年 生雑草	4～ 5kg/10a	は種後発芽前(雑 草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土 を除 く)		普	I	
		大麦(秋 播栽培)										
		小麦(秋 播栽培)			小麦1～2葉期(雑 草発生前～発生 始期)							
		大麦(秋 播栽培)			大麦1～2葉期(雑 草発生前～発生 始期)							
ガレス乳剤	ジフルフェニカン・トリ フルリン乳剤	小麦	一年生雑 草	200～ 250mL/10 a	は種後出芽前(雑 草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土 を除 く)		普	I	
		大麦(秋 播栽培)										
キックホクサー細 粒剤F	プロスホカルブ・リ ニロン粉粒剤	小麦(秋 播)	一年生雑 草	3～ 4kg/10a	は種後出芽前(雑 草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土 を除 く)		普	I	
		大麦(秋 播)										
クリアタン細粒 剤F	ベンチカーブ・ベン チイメタリン・リニ ロン粉粒剤	小麦	一年生雑 草	4～ 5kg/10a	は種直後(雑草発 生前)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土 を除 く)		普	I	
		大麦										
クリアタン乳剤	ベンチカーブ・ベン チイメタリン・リニ ロン乳剤	小麦	一年生雑 草	500～ 700mL/10 a	は種直後(雑草発 生前)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土 を除 く)		普	I	
		大麦										
ゴ-ゴ-サン細 粒剤F	ベンチイメタリン粉 粒剤	麦類	一年生雑 草	5～ 6kg/10a	は種後出芽前(雑 草発生前)	1回	全面土壌散布	砂壤土 ～埴土		普	I	
ゴ-ゴ-サン乳 剤	ベンチイメタリン乳 剤	小麦	一年生雑 草	300～ 500mL/10 a	は種後(雑草発 生前)～小麦2葉期 (イ科雑草1葉期 まで)	1回	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布			普	I	
		麦類(小 麦を除 く)			は種後出芽前(雑 草発生前)		全面土壌散布					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病害虫 雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	適用土 壤	備考	毒 性	魚 毒 性
サターパ [®] アロ乳 剤	フ [®] ロメリン・ベン チカ [®] 乳剤	麦類	一年生雑 草	500～ 750mL/10 a	は種直後～麦出 芽前	1回	全面土壌散布			普	I
ソジ [®] オ乳剤	トリフルリン・IPC 乳剤	小麦 大麦	一年生雑 草(ツクサ 科、カヤツリガ サ科、サ科、 サ科を除く)	300～ 400mL/10 a	は種後出芽前(雑 草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土を 除く)		普	I
タッチ [®] ウニQ	カ [®] リホサートカリウム 塩液剤	小麦(秋 播)	一年生雑 草	250～ 500mL/10 a	は種後出芽前(雑 草生育期)	1回	雑草茎葉散布			普	I
		大麦									
		小麦(秋 播)									
		大麦			耕起又はは種前 (雑草生育期)	3回 以内					
		小麦(秋 播)			収穫3日前まで (雑草生育期)	1回					
		大麦			収穫7日前まで (雑草生育期)	3回 以内					
小麦(秋 播)	多年生休 科雑草	500～ 1000mL/1 0a	耕起3日以前(雑 草生育期)	1回							
トレファ [®] サイト [®] 乳 剤	トリフルリン乳剤	小麦	一年生雑 草(ツクサ 科、カヤツリガ サ科、サ科、 ア [®] ナ科を 除く)	200～ 300mL/10 a	は種後出芽前(雑 草発生前)	2回 以内	全面土壌散布			普	I
		麦類(小 麦を除 く)									
		小麦			生育期(雑草発生 前)但し、収穫45 日前まで						
		麦類(小 麦を除 く)									
トレファ [®] サイト [®] 粒 剤2.5	トリフルリン粒剤	麦類	一年生雑 草(ツクサ 科、カヤツリガ サ科、サ科、 ア [®] ナ科を 除く)	4～ 5kg/10a	は種後出芽前 生育期雑草発生 前 但し、収穫45 日前まで	2回 以内	全面土壌散布	砂壤土 ～埴土		普	I
ハーモニー75DF水 和剤	チフェンス [®] フロ [®] メ [®] ル 水和剤	小麦	加 [®] ノコ [®] サ	10g/10a	麦1葉期～節間伸 長前	1回	雑草茎葉散布又は全面 散布			普	I
		大麦									
		小麦	一年生広 葉雑草	3～ 10g/10a	節間伸長開始期 ～穂ばらみ期 但 し、収穫45日前ま						
			ギ [®] シ [®] シ [®] 類	3～ 5g/10a	秋播栽培の幼穂 形成期 但し、収 穫45日前まで						
		大麦	ス [®] メ [®] テッ [®] ホ [®] ウ	5～ 10g/10a	は種後～麦2葉期						
		小麦	一年生広 葉雑草								
		大麦									
		小麦	ス [®] メ [®] テッ [®] ホ [®] ウ		麦3葉期～節間伸 長前						
大麦											
ハーモニー細粒剤 F	チフェンス [®] フロ [®] メ [®] ル 粉粒剤	小麦	ス [®] メ [®] テッ [®] ホ [®] ウ	4～ 5kg/10a	は種後～麦3葉期 (雑草発生前～発 生始期)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土を 除く)		普	I
		大麦									
		小麦	一年生広 葉雑草								
		大麦									

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病害虫 雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壤	備考	毒 性	魚 毒 性
ハサガラン液剤 (ナトリウム塩)	ヘンタゾン液剤	小麦	一年生雑 草(イネ科を 除く)	100～ 200mL/10 a	生育期 但し 収 穫45日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面 散布			普	I
		麦類(小 麦を除く)			生育期 但し 収 穫90日前まで						
バスタ液剤	ケルホネート液剤	小麦	一年生雑 草	300～ 500mL/10 a	は種後出芽前(雑 草生育期)	1回	雑草茎葉散布			普	I
		大麦			は種前(雑草生育 期)						
		小麦			収穫7日前まで (雑草生育期)	3回 以内					
		大麦									
		小麦			300～ 750mL/10	は種前(雑草生育 期)	1回				
バンバン細粒 剤F	エスプロカルブ・ジ フルフェニカン粉粒 剤	小麦(秋 播) 大麦(秋 播)	一年生雑 草	3～ 5kg/10a	は種後出芽前～ 出芽揃期(雑草発 生前)	1回	全面土壌散布	全土壌 (砂土 を除く)		普	I
バンバン乳剤	エスプロカルブ・ジ フルフェニカン乳剤	小麦(秋 播)	一年生雑 草	300～ 400mL/10 a	出芽直後～小麦2 葉期(雑草発生始 期まで)	1回	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布	全土壌 (砂土 を除く)		普	I
		大麦(秋 播)		300～ 500mL/10 a	は種後出芽前(雑 草発生前)		全面土壌散布				
ホクサー	プロスルカルブ 乳 剤	小麦	一年生雑 草	400～ 500mL/10 a	秋播栽培のは種 後～麦2葉期(雑 草発生前～発生 始期)	2回 以内	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布			普	I
		大麦			秋播栽培の麦2～ 4葉期(雑草発生 前～発生始期)						
		小麦									
ムキレンジャー乳 剤	プロスルカルブ・リ ニロン乳剤	小麦 大麦	一年生雑 草	300～ 600mL/10 a	秋播栽培のは種 後出芽前(雑草発 生前)	1回	全面土壌散布			普	I
ラウンドアップ マッ クスロート	グリホサートカリウム 塩液剤	麦類	一年生雑 草 一年生雑 草及び多 年生イネ科 一年生雑 草 一年生雑 草及び多 年生イネ科 一年生雑 草	200～ 500mL/10 a	は種後出芽前(雑 草生育期)	3回 以内	雑草茎葉散布			普	I
					耕起前又はは種 前まで(雑草生育 期)						
					収穫前日まで(雑 草生育期)						
					リベレーター-G	ジフルフェニカン・フル フェネソート粒剤	小麦(秋 播栽培) 大麦(秋 播栽培)	一年生雑 草	4～ 5kg/10a	は種後～麦2葉期 (雑草発生前～イ ネ科雑草1葉期ま で)	1回
リベレーターフロア ブル	ジフルフェニカン・フル フェネソート水和剤	小麦 大麦(秋 播栽培)	一年生雑 草	60～ 80mL/10a	は種後～麦3葉期 (雑草発生前～イ ネ科雑草1葉期ま で)	1回	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布	全土壌 (砂土 を除く)		普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病虫害 雑草名	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方法	適用土 壤	備考	毒 性	魚 毒 性	
草枯らし	ケリサートイフプロ ピルミン塩液剤	小麦	多年生休 科雑草	250～ 1000mL/1 0a	耕起前又はは種 前まで(雑草生育 期)	3回 以内	雑草茎葉散布			普	I	
		麦類(小 麦を除 く) 小麦	一年生雑 草	250～ 500mL/10 a	は種後出芽前(雑 草生育期)	1回						
						3回 以内						
		麦類(小 麦を除 く) 小麦				耕起7日前まで (雑草生育期)						1回
						耕起前又はは種 前まで(雑草生育 期)						3回 以内
					250mL/10 a	収穫7日前まで (雑草生育期)						
		多年生雑 草	500～ 1000mL/1 0a	耕起7日前まで (雑草生育期)	1回							

②大豆

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病害虫雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	毒性	魚毒性
アタックショット乳剤	フルアセットメチル乳剤	だいず	一年生広葉雑草	30～50mL/10a	本葉2葉期～開花前(雑草生育期)但し、収穫45日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面散布		普	I
エコトップP細粒剤F	ジメナミドP・リニuron粉粒剤	だいず	一年生雑草	4～6kg/10a	は種後出芽前(雑草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌(砂土を除く)	普	I
エコトップP乳剤	ジメナミドP・リニuron乳剤	だいず	一年生雑草	400～600mL/10a	は種後出芽前(雑草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌(砂土を除く)	普	I
加ナクス	グリホサートイプロピルアミン塩液剤	だいず	一年生雑草	250～500mL/10a	は種7日前まで(雑草生育期) は種後出芽前まで(雑草生育期:草丈30cm以下) 畦間処理:雑草生育期(草丈30cm以下)但し、収穫前日まで	2回以内	雑草茎葉散布		普	I
クリアタン細粒剤F	ペンチカーブ・ペンテイメリン・リニuron粉粒剤	だいず	一年生雑草	4～5kg/10a	は種直後(雑草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌(砂土を除く)	普	I
クリアタン乳剤	ペンチカーブ・ペンテイメリン・リニuron乳剤	だいず	一年生雑草	500～700mL/10a 500～800mL/10a	定植3日前まで(雑草発生前) は種直後(雑草発生前)	1回	全面土壌散布	全土壌(砂土を除く)	普	I
ザカザ液剤	ケルソネートPトリウム塩液剤	豆類(種実、ただし、らっかせいを除く)	一年生雑草	300～500mL/10a	収穫28日前まで(雑草生育期は種・定植前又は畦間処理)	3回以内	雑草茎葉散布		普	I
サタンハプロ粒剤	フロメリン・ペンチカーブ粒剤	だいず	一年生雑草	4～6kg/10a	は種後～出芽前(雑草発生前)	1回	全面土壌散布		普	I
サンダーホルト007	グリホサートイプロピルアミン塩・ピラフルフェンエシル水和剤	だいず	一年生雑草	400～600mL/10a	は種後出芽前(雑草生育期:草丈30cm以下) 畦間処理:雑草生育期(草丈30cm以下)但し、収穫前日まで 耕起前またはは種10日前まで(雑草生育期:草丈30cm以下)	2回以内	雑草茎葉散布		普	I

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病害虫雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	毒性	魚毒性
セレクト乳剤	クレジム乳剤	だいず	一年生イネ科雑草(スズメカビエラを除く)	35～50mL/10a	雑草生育期(イネ科雑草3～5葉期)収穫50日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面散布		普	I
			スズメカビエラ	50～75mL/10a						
			一年生イネ科雑草(スズメカビエラを除く)		雑草生育期(イネ科雑草5～8葉期)収穫50日前まで					
タッチアウニQ	カリホートカリウム塩液剤	だいず	一年生雑草	250～500mL/10a	は種後出芽前(雑草生育期)	2回以内	雑草茎葉散布		普	I
			コウキカウ							
			一年生雑草		耕起又はは種7日以前(雑草生育期)					
			一年生広葉雑草	2倍	生育期(雑草生育期) 但し、収穫7日前まで		雑草茎葉塗布			
トリアノサイト乳剤	トリフルリン乳剤	だいず	一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キ科、アブら科を除く)	200～300mL/10a	は種後出芽前	1回	全面土壌散布		普	I
					は種前		全面土壌混和			
					生育期 但し、収穫45日前まで		畦間土壌散布			
					定植前(植穴掘前)		全面土壌散布			
トリアノサイト粒剤2.5	トリフルリン粒剤	だいず	一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キ科、アブら科を除く)	4～6kg/10a	は種後出芽前	1回	全面土壌散布	砂壤土～埴土	普	I
					生育期 但し、収穫45日前まで		畦間土壌散布			
					定植前(植穴掘前)		全面土壌散布			
ナブ乳剤	セトキンジム乳剤	だいず	一年生イネ科雑草(スズメカビエラを除く)	150～200mL/10a	雑草生育期イネ科雑草3～5葉期但し収穫30日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面散布		普	I
				200mL/10a	雑草生育期イネ科雑草6～8葉期但し収穫30日前まで					
				250～300mL/10a	雑草生育期イネ科雑草9～10葉期但し収穫30日前まで					

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病害虫雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	毒性	魚毒性
パスタ液剤	ケルネット液剤	だいず	一年生雑草	300～500mL/10a	は種後出芽前（雑草生育期）	3回以内	雑草茎葉散布		普	I
					は種前（雑草生育期）					
					収穫28日前まで（株間処理：本葉5葉期以降雑草生育期）					
					収穫28日前まで（畦間処理：雑草生育期）					
					定植5日前まで（雑草生育期）					
パワーガイ液剤	イマダモックスアンモニウム塩液剤	だいず	一年生雑草	200～300mL/10a	出芽直前～3葉期まで（雑草発生始期～2葉期）	1回	雑草茎葉散布又は全面土壌散布		普	I
					生育期（雑草発生揃期～2葉期）但し、収穫30日前まで		畦間雑草茎葉散布			
フィールドスターP乳剤	ジメナミドP乳剤	だいず	一年生雑草（アザミ科・アブラナ科・クサビ科を除く）	75～120mL/10a	は種後出芽前（雑草発生前）	1回	全面土壌散布		普	I
フィールドスター乳剤	ジメナミド乳剤	だいず	畑地一年生雑草（アザミ科・アブラナ科・クサビ科を除く）	100～150mL/10a	は種後発芽前（雑草発生前）	1回	全面土壌散布	砂土を除く全土壌	普	I
ホルトフロアブル	キサロホップエチル水和剤	だいず	一年生イネ科雑草（スズメノカタビラを除く）	200～300mL/10a	雑草生育期（イネ科雑草の3～10葉期）収穫30日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面散布		普	I
ラウンドアップマックスロード	グリホサートカリウム塩液剤	だいず	一年生雑草	200～500mL/10a	耕起前又は出芽前まで（雑草生育期）	2回以内	雑草茎葉散布		普	I
					収穫前日まで（雑草生育期：畦間処理）					
ラッカー乳剤	アラコロール・リニロン乳剤	だいず	一年生雑草	400～800mL/10a	は種後出芽前（雑草発生前）	1回	全面土壌散布		普	I
ラッカー粒剤	アラコロール・リニロン粒剤	だいず	一年生雑草	4～8kg/10a	は種後出芽前（雑草発生前）	1回	全面土壌散布		普	I
ラッソー乳剤	アラコロール乳剤	だいず	一年生雑草	300～600mL/10a	は種後出芽前	1回	全面土壌散布	全土壌	普	I
ロックス	リニロン水和剤	だいず	一年生雑草	100～200g/10a	は種直後～出芽前（雑草発生前～発生始期）	1回	全面土壌散布		普	I
					本葉3葉期以降但し、収穫30日前まで（雑草生育期）		雑草茎葉兼土壌散布（畦間・株間処理）			

◆注意事項

- ・一覧表の農薬登録内容は原則令和4年1月1日現在のものです。
- ・農薬の使用にあたっては、必ず手持ちの農薬容器・包装のラベルに従ってください。
- ・普（普通物）とは、毒物・劇物に該当しないものを指している通称です。

薬剤名	農薬の種類	作物名	適用病害虫雑草名	希釈倍数使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用土壌	毒性	魚毒性
ワックスWG	フルアジホップP・リニロン水和剤	だいず	一年生雑草	200～300g/10a	本葉3葉期以降（雑草生育期）但し、収穫45日前まで	1回	雑草茎葉兼土壌散布（畦間・株間処理）		普	I
				250～300g/10a	は種後出芽前（雑草発生前）		全面土壌散布			
ワサイトP乳剤	フルアジホップP乳剤	だいず	シバムギ	100mL/10a	雑草生育期（イネ科雑草5～8葉期）但し、収穫60日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面散布		普	I
			レットトップ							
			一年生イネ科雑草（スズメカビラを除く）							
			シバムギ							
			レットトップ							
			一年生イネ科雑草（スズメカビラを除く）							
			シバムギ							
			レットトップ							
一年生イネ科雑草（スズメカビラを除く）										
草枯らし	グリサートイプロピルアルミン塩液剤	だいず	一年生雑草	250～500mL/10a	は種7日前まで（雑草生育期）	2回以内	雑草茎葉散布		普	I
					は種後出芽前まで（雑草生育期）					
					畦間処理：雑草生育期 但し、収穫前日まで					
大豆バサケラン液剤（ナトリウム塩）	ペンタゾン液剤	だいず	一年生雑草（イネ科を除く）	100～150mL/10a	だいずの2葉期～開花前（雑草の生育初期～6葉期）但し収穫45日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面散布		普	I
				300～500mL/10a	だいずの生育期（雑草の生育初期～6葉期）但し収穫45日前まで		畦間雑草茎葉散布			